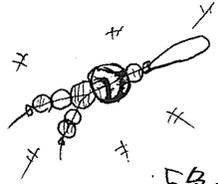


たけやぶ

2024年9月13日
自主学童保育ささのはくらぶ



敬老の日

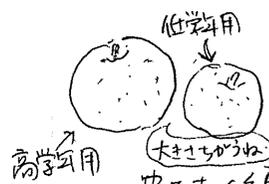
「おじいちゃんおばあちゃん長生きしてね!」の願いをこめて...

先週よりコツコツ作ってきたオーブン粘土製のきれいな玉"に、5色の中から好きな色を選んでもらったコマ(ひも)を通し、好きな色のビーズを選んでこどもたちが組み立てました。よく見て、「きれいだね」とほめてあげてくださいね。これおじいさんおばあさんに渡せるように、郵送など必要でしたら、お手紙そえて送ってあげてください。孫や子からの直筆のお手紙を受けとったらそれはそれは喜ばれることでしょう。最高の「親孝行」になるといいですね。

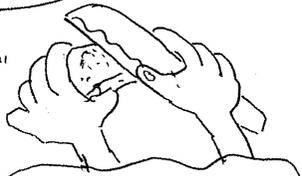
この70%セントを、「いこいの家」と「寿楽園」に渡しに行きました。先月の都合で、どちらの施設も「代表の人が職員さんにおまける」形になりました。いこいの家には3時までに届ける、という条件があったので、早く帰ってきた人の中で3年生のさん、さん、さんへ行きました。たまたまいらしたおばあさまたち、ひとつずつもらって「ありがとうございます♪」ととてもかわいいわねー(こどもたちか)、「元気が出たわ〜!!」「フッ」とお礼を言われました。寿楽園の方には、6年生代表で、さん、さん、さんが届けてくれました。若い職員さん、袋をのぞきこんで「まあかわいい!!(品物か)」また「こんど、せむけん玉を披露に来てほしいね。お年寄の皆さんかとても喜んでくださるの〜」と褒められました。秋も深まるころに、そんな交流ができるといいな、と楽しみにしてあります。

保護者会、お疲れ様でした!!

月に1回の貴重な保護者会。キャンプや夏休みの感想を皆さんから直接聞くことができて、ありがたい機会です。1年生の保護者さんからの素直な感想、「土曜のはキャンプは災害訓練やってるみたい、何か起きても大丈夫と思えました!!」とか、「我が子の成長を感じました」「スランリ踊ってるウチの子かわいいね」などなど。みんなで気持ちと共有して、保護者の皆様も団結力が強まってみたいですね。これからもよろしくお願ひします。



梨の皮むきの練習をしました (9月11日(水))



梨の実はやわらかく切りやすいので、毎年「包丁」皮をむく練習の第一歩として梨を使っています。いつも1~2年は皮をむくだけ、3年以上は芯を取るところからやってもらっています。下校してきた頃に(指)が側面に7~8ミリほど削り、皮をむいて、むき終わったらその場でパクッ。5、6年生は年慣れしていて、サッサッと削りにおいて食べちゃいますが、1年生は緊張で手に力が入ってしまい、(ジュン、と刃がずれたり)。見守る方も「もっとゆっくり、もっと内側を持つて、おっと左手あがらない!」などトドメで、果汁なのか手汗なのか、ハッパリにまっさどにかくも自分でむけた梨をほおぼって「おいしい!」満足そうでした〜!

親指で刃を押さえながらコントロールするのかわかしくない...。サッと通しちゃうと手を切りそう。

9月、秋、でも残暑!! 新グループになったみなさんの遊び方は...??

新グループになって「みんなの会」の時の並ぶ方も変わって、リラックスな気分です。9月お世話をする対象の1年生も入れ替わったので、今、5、6年生は自分のグループの1年生の性格などを観察中。どのような声をかければ「公園まで」の道のりをスムーズに歩いてもらえるか、とか、40D40Dいなくなるのをどう防ごうか、とか、もちろんおやつや飲み物まで、キチン細かく、辛抱強く、付きあってあげています。そんな1年生の人たちへ、もう一度、けん玉の持ち方からワザのコツまで教える「けん玉(もう一度)始めの会」を行いました。(9/11)久しぶりにけん玉をやる人たちの輪が広がって、外は暑いくせ、室内ではけん玉再開。12月26日(木)にけん玉大会もありそうです。楽しみながら、練習を進めていきたいと思います。けん玉名人のタニシ(谷川氏)は、今とこと10月9日(水)11月6日(水)12月4日(水)25日(水)に、教えに来てくれる予定です。その他、今流行っているおまじない折り紙。なぜか男子の方が多くはまっています。なかでも皆が認める「折り紙王」の6年生。彼は、100回以上折らないと完成しないような「生地の次に折っています。127回折った「鯉」など、いろいろな作品が1Fに飾られています。



お迎えついでに見てみてくださいね!!